

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 若竹会
浪岡若葉こども園
こども園 瑞穂
病児一時保育事業

<経営方針>

教育・保育施設として、就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）及び子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）並びに青森市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年青森市条例第29号）及び青森市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（平成26年青森市条例第28号）その他の関係法令を遵守し、教育及び福祉の向上に努め、地域に密着した教育・保育施設として、児童が伸び伸びと遊べる環境を整え、個人個人を尊重するより良い教育・保育を行っていく。

また、地域のセンター的役割を果たすため、父母の会、高齢者、小学生及び中高生を含めた地域との交流を図り、努めて施設を開放し、「明るく開かれた教育・保育施設」を目指す。

その他、地域の実態を踏まえ、延長、一時預かり、子育て支援、休日保育等を行い、利用しやすい教育・保育施設を目指す。

<園訓> 健康 ・ 明朗 ・ 誠実 ・ 協調

I 法人運営

1. 役員構成

理事長	工藤勝顯	理事	佐藤公正
理事	高田 進	理事	鹿内 隆
理事	田中美穂子	理事	工藤知子
監事	中村哲雄	監事	由町 昇

2. 第三者委員

中村哲雄 ・ 由町 昇

3. 経営する事業

○幼保連携型認定こども園の経営

認定こども園名	所在地	定員	特別保育
こども園 瑞穂 (H28.4 事業開始)	青森市浪岡大字女鹿沢 字稲本85	1号 12名 2号 36名 3号 34名 (受入可能119%)	延長保育 休日保育
浪岡若葉こども園 (H30.4 事業開始)	青森市浪岡大字下十川 字扇田191-I	1号 6名 2号 30名 3号 20名 (受入可能108%)	延長保育・休日保育

○一時預かり事業の経営 (H21.6 : 届け出)

浪岡若葉こども園	一般型 (非在園児)
こども園 瑞穂	幼稚園型 (1号認定子ども)

○病児保育事業の経営

こども園 瑞穂 (H27.4 事業開始)	利用定員 1日3名 対象児童 0歳～小学3年生 受診し、医師の確認後利用。
-------------------------	--

4. 法人監事の監査会 令和3年5月25日 午前9時～ こども園 瑞穂 事務室
 令和3年5月27日 午前9時～ 浪岡若葉こども園 事務室
 監査報告：適・良好

5. 理事会開催状況

理事会					
開催日	議案	出席	開催日	議案	出席
R3.5.31 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・監事監査報告 ・令和2年度事業報告 決算報告 ・令和3年度5月補正予算 ・評議員選任・解任委員選任 ・評議員候補者選任 ・評議員選任・解任委員会の招集 ・役員候補者選任 ・評議員会の招集 	理事 5名 監事 2名	R3.10.19 理事全員の書面による同意の意思表示を得、監事全員の意義を述べない回答を得て、決議の省略による	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度10月補正予算 ・浪岡若葉こども園運営 規程一部改正 ・評議員会の招集 	理事 6名 監事 2名
R3.6.15 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事承認の報告 ・理事長、業務執行理事の選任 ・その他 	理事 5名 監事 2名	R4.3.8 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度3月補正予算 ・令和4年度当初予算 ・令和4年度事業計画 ・就業規則及び給与規程の一部改正 ・準職員の就業規則一部改正 ・職員の退職と採用 ・評議員会の招集 	理事 5名 監事 2名

6. 評議員会開催状況

評議員会					
開催日	議案	出席	開催日	議案	出席
R3.6.15 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・監事による監査報告 ・令和2年度事業報告 ・令和2年度決算報告 ・令和3年度補正予算 ・理事および監事の選任 	6名 監事 2名	R4.3.26 (こども園 瑞穂)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度3月補正予算 ・令和4年度事業計画 ・令和4年度当初予算 	6名 監事 2名
R3.10.30 評議員全員の書面による同意の意思表示を得て、決議の省略による	<ul style="list-style-type: none"> ・10月補正予算 	7名 監事 2名			

7. 令和3年度青森市指導監査（青森市健康福祉政策課4名）

- ◇こども園 瑞穂 令和3年11月25日（午前9時30分～12時）
 ◇浪岡若葉こども園 令和3年11月25日（午後1時30分～4時）

<指摘事項>

- 両園共に指導事項無し

8. 職員の状況

○職員構成

区分	園長	副園長	主幹 保育教諭	保育教諭 (うちパート)	准看護師	栄養士 調理員	事務・用務員 (うちパート)	計 (うちパート)
浪岡若葉こども園	1		1	8 (6)	1	1 (1)	1 (2)	22 (9)

※パート職員1名 5月31日付退職

区分	園長	副園長	主幹 保育教諭	保育教諭 (うちパート)	准看護師	栄養士 調理員	事務・用務員 (うちパート)	計 (うちパート)
こども園 瑞穂	1	1	1	20 (6)		2	2 (1)	27 (7)
病児保育事業				(保育士) (2)	1			3 (2)

※育児休業：保育教諭1名 令和3年8月24日開始

保育教諭1名 令和3年5月1日復職

9. 職員の健康管理

職員の定期健康診断（6月30日実施）場所：こども園 瑞穂 園庭

青森県総合健診センター附属あおもり健康管理センター

○結果を受け、個人に伝え必要に応じ受診を進める。

10. 会議等

○職員会議：毎月（各園） ○ミーティング：毎週（各園）

○行事反省会：行事終了後又は職員会議（浪岡若葉こども園）

11. 職員研修

◆園内研修

	回数	内 容
浪岡若葉こども園	6回	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての心得 ・個人情報の保護（守秘義務） ・園児服薬の取り扱い（再確認） ・ICTを活用した連絡方法 ・皮膚炎を引き起こす身近にいる幼虫等 ・保健衛生（感染対策） ・戸外活動に関する安全対策（事故防止） ・洪水ハザードマップ改訂・避難指示変更に伴う再確認（避難場所の追加） ・プール遊びにおける安全対策と保健衛生 ・雪遊びにおける安全対策（事故防止） ・冬に流行する感染症 ・保護者アンケート・自己評価を基にした1年の振り返りと改善
こども園 瑞穂	3回	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもを尊重する保育のために ・児童虐待の早期発見のために ・感染症について <p><※感染症拡大防止より集まる回数と時間を抑えた></p>

◆外部研修参加状況

研修名	浪岡若葉こども園	こども園 瑞穂	備考
令和3年度新任保育士・保育教諭研修		1	保育教諭
令和3年度新任保育者研修会	2	1	保育教諭
キャリアアップ研修会	2	3	保育教諭
令和3年度保育・未来フォーラム	1	1	園長・副園長
主任主幹保育者研修会		2	主幹保育教諭
栄養・食育マネジメントセミナー	2	1	保育教諭・栄養士
給食研修会	2	1	調理員
令和3年度実技研修会		1	保育教諭

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修の中止や職員の安全を考慮し、参加を見合わせる。

◆研修他

<浪岡若葉こども園>

子育て広場（浪岡地区）	感染症拡大防止より協力中止
-------------	---------------

<こども園 瑞穂>

子育て広場（浪岡地区）	感染症拡大防止より協力中止
-------------	---------------

※小学校関連に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の為、中止。

1 2. 福祉サービスにおける苦情解決への取り組み

第三者委員会議の開催<令和3年5月25日>

第三者委員2名、各園の受付担当者及び責任者等の出席のもと、令和3年度の状況を報告し、状況の把握と共に今後へ繋げられるよう、話し合いを行う。

1 3. 自己評価の取り組み

<浪岡若葉こども園>

- ・認定こども園の教育・保育のチェックリスト
3回実施（4月 9月 3月）対象職員：保育教諭（常勤）
- ・1年の振り返り
1回実施（3月）対象職員：19名（退職職員除く）

<こども園 瑞穂>

令和3年12月1日 実施

対象：教育・保育チェック⇒保育教諭等 21名
衛生管理チェック⇒調理員等 3名

《浪岡若葉こども園》

〈 園訓・保育方針 〉

健康 ・ 明朗 ・ 誠実 ・ 協調

- ・ 広々とした環境の中で一人一人の状況や発達過程を踏まえ、心身ともに健康な子どもに育つ。
- ・ 元気な挨拶をし明るく元気に人との関わりを育む。
- ・ 他への真心と優しい心を持ち、素直な気持ちを育てる。
- ・ 豊富な体験により、自分の意志を表せる強い心が育つ。

〈 提供する教育・保育の内容 〉

- (1) 健康な心と身体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。
- (2) 他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人との関わる力を養う。
- (3) 周囲の様々な環境に好奇心や探求心を持って関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。
- (4) 経験したことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲を育て、言葉に対する感覚を養う。
- (5) 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

〈 園児数 〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児 (3号)	2	3	4	5	6	6	6	6	9	9	9	9	74
1歳児 (3号)	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	69
2歳児 (3号)	8	8	9	9	9	9	7	7	7	7	7	7	94
満3歳児 (1号)							2	2	2	2	2	2	12
3歳児 (2号)	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	95
4歳児 (2号)	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
5歳児 (2号)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
計	40	41	43	45	46	46	46	46	49	49	49	48	548

〈 健康管理 〉

- ・ 園児健康診断

内科検診	田原小児科内科医院 (田原 悌)	4月13日	10月5日
歯科検診	なみおか歯科矯正・子ども歯科 (柿崎 寛)	4月15日	10月14日

※ 欠席児童は後日、途中入所児童は入所月内に受診

※ 受診結果を保護者へ通知

- ・ 発育測定 毎月実施・記録・カウプ指数の算出
- ・ 感染症の予防、早期発見 (発熱等の状況を保護者へ通知・医療機関受診のお願い)

園児の発育発達の個人差に留意し、健康な生活習慣を身につけ、成長できるように取り組む。

- ・ 薬剤師による環境検査 (いのまた薬局：猪股孝司)

実施日	検査内容		結果・判定
6月23日	給食施設簡易検査	水質	遊離残留塩素 0.5 適
		食器洗浄度	残留でんぷん 不検出 適
			残留脂肪 不検出 適
		大腸菌	包丁の刃 不検出 適
まな板 不検出 適			
7月7日	春季照度検査	以上児保育室（ふじ組・つがる組）	良好
	15時 天候：晴れ	乳児室（ひめ組）	良好
8月4日	ダニアレルゲン検査	以上児保育室（ふじ組・つがる組）	陰性 良好
	午睡用布団	乳児室（ひめ組）	陰性 良好
10月20日	秋季照度検査	以上児保育室（ふじ組・つがる組）	良好
	15時55分 天候：雨	乳児室（ひめ組）	良好

※ 2月実施の冬季環境検査は新型コロナウイルス感染症拡大により中止（薬剤師より）

〈 栄養管理 〉

- ・ 日常の献立作成の栄養管理、荷重平均食料等、パソコンソフトによる給食事務
- ・ 両園の栄養士による協議（栄養バランスや献立内容変更等）
- ・ 家庭との連携の取れた無理のない離乳食の実施
- ・ アレルギー児童に対しては、個別に対応し、代替・除去の対応食の実施
- ・ 食育計画を基に、保育教諭と給食担当者が連携し、食育保育を実施
- ・ 毎月、給食会議で状況を報告し協議を行い、翌月献立の見直しや改善の実施

〈 安全管理 〉

月	実施内容
4月	・ 安全な登降園の仕方（交通安全の約束・信号機の見方・横断歩道の渡り方※紙芝居利用）
5月	・ 道路の安全な歩行（マラソンコースを歩き歩道と車道の違いを学ぶ）
6月	・ 雨天時の安全な歩行（傘の使い方）・園外保育での安全な歩行 ・小学校まで歩く
7月	・ 交通安全教室に参加（交通指導員より道路での危険等を学ぶ）
8月	・ 電車利用の注意事項（階段の上り下り、電車の乗り降り等※紙芝居等利用）
9月	・ チャイルドシート、シートベルト着用の必要性を知る ・安全運転の呼びかけ
10月	・ 踏切での注意事項（紙芝居等利用）
11月	・ 歩行訓練（散歩を行い園周辺を確認する）
12月	・ 警察署員による交通指導 ・積雪による危険性（屋根からの落雪や氷柱の危険について）
1月	・ 冬期間の凍結や雪道の危険性をしり、雪道歩行を学ぶ
2月	・ 服装、防寒具の必要性や危険性を知る（ポケットに手を入れて歩行等）
3月	・ 交通規則を守る事ができたか再確認

- ・ 7月28日 交通指導員による交通安全教室
- ・ 9月30日 交通安全の呼び掛け（国道・川倉交差点）※青森南警察署へ協力要請
- ・ 12月27日 青森南警察署員による交通安全指導 ※年長児保護者数名参加

〈 避難訓練 〉

○ 災害発生時に関する毎月の確認内容（全職員）

- ・非常災害計画の確認 ※非常口、避難場所、自分の担当、職員間の連携等
- ・避難車（未満児・乳児）を確認 ※降雪時以外は非常口に設置
- ・避難口の窓の開閉確認、冬期間の避難経路の確保（除雪）
- ・児童名簿、防災頭巾、非常持ち出し等の災害時に必需品の確認
- ・当日の担当クラスの園児出席者と職員出勤者を把握
- ・実際に119通報をし、非常通報訓練の実施（年2回）※通報指令室へ事前の届出あり

想定	実施月	ねらい・内容
防火防災総合訓練	5月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「おかしもの約束」を覚える。 ・避難の合図（非常ベル・放送等）を覚える。
風水害・火災	4月 11月	<ul style="list-style-type: none"> ・混乱や恐慌の危険性を知る。 ・放送を静かに聞く。
ミサイル落下・火災	9月 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の大切さを知る。 ・非常口（非常口マーク）を覚える。
地震（強震）・火災	7月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・避難時は担任（側にいる職員）の下に集まる。 ・Jアラートと非常ベルの違いを知る。
火災	6月 8月 12月 2月 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・頭を守る「ダンゴ虫」を覚える。 ・様々な災害を知り、避難方法の違いを知る。 ・靴を履く事の意味を知る。 ・第二避難所と洪水時避難所（年長児）へ移動。

※ 年2回 消防設備点検実施（津軽防災設備へ依頼）消防署への届け出あり

○ 防犯対策に関する毎月の確認内容（全職員）

- ・防犯計画の確認 ※避難経路、避難場所、自分の担当、職員間の連携等
- ・非常通報装置設置場所、操作方法の確認（一斉通報電話・総合警備装置）
- ・朝、昼、夜では園児の担当や使用クラスが異なるため全体の把握を心掛ける
- ・不審者への対応や言葉遣いを覚える。
- ・恐怖心を和らげるため、日頃より園児の気持ちへ寄り添う保育を心掛ける。
- ・担任は常に担当園児の行動範囲を把握する

実施月	ねらい・内容
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・警察署員からの指導を受ける（職員）。 ・警察署員から自分の身を守る事を学ぶ。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・「いかのおすし」の約束を守る。 ・不審者侵入の合図を覚える。 ・不審者へ避難場所を察知されないよう騒がず、落ち着いて行動する。

※ 6月11日(金)青森南警察署へ防犯教室の依頼を要請

〈 令和3年度主な行事 〉

月	日	行事名	日	行事名	日	行事名
4月	1日	入園・進級式	10日	未満児保育参観・懇談	27日	子どもの日の集い
5月	8日	以上児保育参観・懇談	8日	赤十字集会	21日	防火防災総合訓練
6月	4日	野外保育：雨天 園内交流	4日	年長児園外活動（延期）	9日	年長児小学校体験
	10日	自由参観（～12日まで）	11日	防犯訓練		
7月	7日	七夕の集い	10日	夏祭り（縮小）	28日	交通安全教室
8月	2日	赤十字週間（～7日まで）	6日	むつ湾かるた出前講座		
9月	1日	運動会総練習（～2日まで）	4日	運動会	17日	年長児園外活動（合浦）
	17日	年長児夕食会	21日	十五夜の集い	21日	自由参観（～22日まで）
	24日	自由参観（～25日まで）	30日	交通安全マスコット配布		
10月	12日	赤十字週間（～16日まで）	17日	幼児音体フェスティバル	20日	おはなし会（市民図書）
	22日	防火防災総合訓練	30日	焼き芋会（縮小）		
11月	2日	野外保育（浅虫水族館）	15日	七五三参拝	16日	自由参観（～18日まで）
	22日	年長児職場訪問（縮小）				
12月	2日	遊戯会総練習（中世）	3日	遊戯会総練習（中世）	4日	遊戯会
	23日	クリスマス会	25日	あびねすクリスマス会	27日	餅つき会（縮小）
1月	12日	昔っこ交流会	14日	防犯訓練		
2月	3日	節分の集い				
3月	3日	ひな祭りの集い	5日	未満児参観・懇談・次年度説明会	12日	以上児参観・懇談・次年度説明会
	12日	令和24年度タイムカプセル開封	19日	新入園児説明会	23日	お別れ会
	24日	卒園式総練習	26日	卒園式	31日	修了式

※ ○印は新型コロナウイルス感染症により中止行事

※ かがくタイム 5月19日 7月14日 9月22日 11月17日 1月19日（中止） 3月16日

※ 音研和太鼓指導 4月8日 5月10日 6月14日 7月26日 8月27日 9月24日
2月1日 3月8日

※ 誕生会・身体測定（毎月）

※ 子育て支援（園行事への参加、絵本読み聞かせ、同年齢遊び等）毎月開催
感染症防止対策のため冬期間中止

※ スイミングスクール（年長児・年中児 弘前ヤクルトスイミングスクール）月1回～2回

〈 特別保育事業 〉

○ 延長保育促進事業

目的・効果

就労形態の多様化、通勤時間の増加等により延長保育に対する需要が増加傾向にあり、保護者の就労、通勤時間などに応じて、保育時間を心配することなく、安心して勤務や通勤のできる環境が出来た。

事業概要

区分	延長時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ 利用人数	1時間	57	57	87	81	49	97	86	106	81	76	53	82	912
	2時間	9	6	3	6	4	0	2	2	7	8	0	6	53

○ 一時預かり事業（一般型）

目的・効果

継続的短時間労働、職業訓練や保護者の疾病・出産・看護・冠婚葬祭・育児等による心理的、肉体的負担を解消するため等で、一時的に家庭での保育が困難になった場合に児童を預かることで地域や保護者のニーズに応えることができた。

事業概要

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 延べ 利用 人数	
延べ 利用 人数	4時間未満	0	0	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0		96
	4時間以上	9	11	8	9	5	7	8	17	6	6	0	7		
	計	9	11	8	11.5	5	7	8	17.5	6	6	0	7		

○ 一時預かり事業（幼稚園型）

目的・効果

1号認定子どもが教育時間終了後、様々な状況により家庭での保育が困難になった場合に一時的に預かることで保護者のニーズに応えることができた。

事業概要

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平日	0	0	0	0	0	0	41	37	39	26	18	43	204
長期休業（8H以上）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
休日	0	0	0	0	0	0	9	7	5	6	3	7	37
延長時間加算（2H未満）	0	0	0	0	0	0	7	4	3	7	3	2	26

○ 休日保育事業（在園児）

目的・効果

保護者の就労形態の多様化に伴う日曜祝日等の保育に欠ける児童への対応が可能となり、急用等にも対応でき、保護者が安心して勤務や用事が済ませられる環境ができた。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施日数	0	0	2	1	2	0	2	3	3	0	0	0	13
延べ利用数	0	0	2	1	2	0	4	3	3	0	0	0	15

○ その他 学童保育（1年生～6年生）自主事業

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1年生	136	148	183	147	115	156	160	134	118	81	33	99	1510
2年生	101	86	100	90	61	111	105	96	86	39	23	62	960
3年生	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	5
4年生	27	32	32	27	12	37	35	30	32	15	6	14	299
5年生	9	9	10	0	1	14	7	4	0	0	0	0	54
6年生	7	2	5	8	3	6	0	2	0	0	0	0	33
計	281	278	330	272	194	324	308	266	236	135	62	175	2861

〈 その他 〉

- ・ 実習生受入 8月16日～30日（日曜休み） 柴田学園大学短期大学 2年生 1名
- ・ 浪岡若葉こども園評価アンケート実施

《こども園 瑞穂》

＜教育・保育方針＞

1. 健康な心身を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。
2. 他の人々と親しみ、支え合って生活するために、相手を思いやる心や自立心を育て、人と関わる力を養う。
3. 周囲の様々な環境に好奇心や探求心を持って関わり、それらを生活に取り入れて行こうとする力を養う。
4. 経験したことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲などを育て言葉に対する感覚を養う。
5. 感じたことや考えたことを自分なりに放言することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

○児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	5	5	5	7	8	9	9	9	9	9	10	10	95
1歳児	13	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	166
2歳児	12	12	11	11	12	11	8	8	7	7	6	6	111
満3歳 ^(1号)	0	0	1	1	1	2	5	5	6	6	7	7	41
3歳児	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	2号	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
4歳児	1号	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	39
	2号	16	16	16	16	16	16	16	15	15	15	15	184
5歳児	1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2号	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
計	1号	4	4	5	5	5	6	9	9	10	11	12	51
	2,3号	75	75	75	77	79	79	76	75	74	73	73	904

○健康管理

・健康診断

歯科健診	なみおか歯科矯正・小児歯科<柿崎 寛>	4月13日	10月5日
内科検診	田原小児科内科医院 <田原 悌>	4月8日	10月21日

- ・発育測定 毎月実施・記録・カウプ指数の算出
- ・感染症の予防、早期発見の取り組みより、まん延することを防ぐことはできた。
- ・園児ひとり一人の発育発達の個人差に留意し、健康な生活習慣を身につけ、成長できるように取り組んだ。

・薬剤師による環境検査

6月22日：給食施設簡易検査（水質：適）（食器洗浄：不適）（大腸菌群：無）

※ 対応＝洗い方等を工夫して行う。

7月 6日：照度検査（良好な照度を確保している）

8月 3日：ダニアレルゲン検査（陰性で良好な環境）

10月12日：照度検査（良好な照度を確保している）

※ 冬の空気検査は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止

○栄養管理

- ・日常の献立作成の栄養管理、荷重平均食料等、パソコンソフトによる給食事務
- ・両園の栄養士による協議
- ・家庭との連携の取れた無理のない離乳が進められた。
- ・アレルギー児童に対しては、それぞれの子どもに対応し、代替食・除去食を行う。
- ・食育計画を立て、保育教諭と給食担当者が連携を取り、協力しながら進めた。
- ・毎月、給食会議で状況を報告し協議を行い、次の月に活かし目標に繋げた。

○安全管理

◇生活安全指導

月	実施状況
1学期	◎保育室や園内の生活の仕方を知る。 ◎休日や園外での生活の仕方を知る。 ◎交通安全について学ぶ。 ◎日常生活での危険、防犯対策を知る。 ◎水遊びの約束を守り、安全に遊ぶ。
2学期	◎水分補給を十分に行い、夏の過ごし方を知る ◎車の危険性について学び、交通ルールをしっかり守る。 ◎雨の日の歩き方、傘の使い方を知る。 ◎遊びの中でルールを守り、安全に楽しく遊ぶ。 ◎手洗いうがいをを行い、感染予防に努める。
3学期	◎雪遊びでの危険について知らせ、安全に遊ぶ。 ◎園内・園外の生活の仕方を再確認し、安全に生活する。 ◎交通安全について再確認し、冬道の歩き方を学ぶ。

・交通指導員による交通安全教室<8月3日>

◇避難訓練

月日	想定	実施状況
4月17日	火災	○驚く子もいたが、緊張感を持って参加していた。
5月18日	火災(総合訓練)	○合図を聞き、担任の下に集まり、落ち着いて避難をした。新入園児も落ち着いてできた。
6月18日	地震(強震)	○防災頭巾を被り、机やテーブルの下に静かに避難できた。
7月17日	火災	○煙を吸わないようハンカチ等を口に当て誘導に従い落ち着いて避難した。
8月19日	火災	○合図を聞き、保育教諭の指示に従って3つの約束を守り行動した。
9月18日	地震(弱震)	○防災頭巾を被り、誘導により安全なところに身を隠した。
10月16日	火災(総合訓練)	○指示に従い避難できた。職員の消火訓練を見て、日の怖さを実感することができた。
11月18日	火災	○指示に従い、落ち着いて避難できた。ベルの音に驚いた子もいた。
12月18日	火災	○近くの家火災を想定して行い、子ども達にもいろいろな時の徳難を知らせた。
1月18日	火災	○雪によって転び園児もなく、スムーズの避難できた。
2月18日	火災	○避難行動もしっかりし、緊張感を持って行動できた。
3月18日	火災	○担任の誘導に従い「おはしも」の約束を守り、落ち着いて避難できた。

※消防設備点検、年2回<(有)津軽防災設備>消防署への届け出有り

◇防犯訓練 ・6月1日(園内)

○令和3年度 主な行事

月	日	行事名	月	日	行事名	月	日	行事名
4	3	入園式・保護者会	4	30	こどもの日の集い	5	9	赤十字集会
5	13	農園：苗の植え付け	5	18	防火防災総合訓練	5	25	市民図書館「おはなし会」
6	3	野外保育 (あびねす・運動公園)	6	10	フリー保育参観(～12)	6	24	防犯訓練
7	7	七夕まつり(園児のみ)	7	30	年長児探検会	8	11	とうもろこし収穫
8	11	とうもろこし収穫	8	28	年長児親子行事	9	11	運動会(園庭)
9	21	十五夜の集い	10	7	野外保育	10	17	幼児音体フェスティバル
10	18	防火防災総合訓練	10	19	じゃがいも堀り	11	5	焼き芋会(園児のみ)
11	11	フリー保育参観(～13)	11	15	七五三参拜(年長)	11	24	勤労感謝訪問
12	12	お遊戯会	12	24	クリスマス会	1	12	餅つき会(園児のみ)
2	3	節分の集い	2	5	年長児親子そり遊び	3	3	雛祭りの集い
3	17	お別れ会	3	19	卒園式(人数制限)	3	19	タイムカプセル開封 (H24年度卒園児)
3	31	修了式						

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、行事内容を検討し、対策を取り、事業を進める。

※年長児科学タイム(学研) : 奇数月 1回

※音研和太鼓指導(全日本幼児音楽連盟) : 10月11月12月以外の月1回

※ヤクルトスイミング : 月2回<土曜日>

○子育て支援事業

- ・子育て支援広報：8回発行 ※広報支援、活動も計画し、延べ3組の参加があった。

○ボランティアの受け入れ

浪岡中学校ボランティア部 毎月2回程度土曜日に受け入れる。(玄関掃除、絵本の整理等)

○実習・インターシップ・職業体験等の受け入れ

- ・教育実習：柴田学園大学短期大学（2年） 1名
- ・保育実習：青森中央短期大学（1年） 1名
- ・インターンシップ：弘前実業高等学校 1名
- ・インターンシップ：浪岡高等学校 2名
- ・保育実習：浪岡高等学校（3年選択科目） 2名

○特別保育事業

◇延長保育促進事業（保育担時間）

- ・保育短時間の認定を受けている児童が保護者の急な残業等に対応できることを目的に実施し、保護者が安心して勤務できる環境ができた。

区分	延長時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用人数	1時間	0	6	0	7	9	8	9	13	12	6	29	15	114
	2時間	0	5	4	9	12	14	8	7	19	17	18	15	128

◇延長保育促進事業（標準時間）

- ・就労形態の多様化、通勤時間の増加等による延長保育に対する需要が増加傾向にあり、保護者の就労、通勤時間などに応じて、保育時間を心配することなく、安心して勤務や通勤のできる環境が出来た。

区分	延長時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用人数	1時間	202	245	225	244	154	144	149	116	125	70	133	171	1,978
	2時間	1	11	0	5	0	3	8	5	8	0	4	10	55

◇一時預かり事業＜幼稚園型・一般型＞

- ・幼稚園型：一斉認定子どもが教育時間終了後、様々な状況により家庭での保育が困難となった場合に一時的に預かる。
- ・一般型：継続的短時間就労、職業訓練や保護者の傷病・出産・看護・冠婚葬祭・育児等による心理的、肉体的負担を解消するため等で、一時的に家庭での保育が困難になった場合に児童を一時的に預かることで地域や保護者のニーズに応えることが出来た。

幼稚園型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用数（基本分）	4	0	23	18	17	39	97	93	115	48	123	140	717
延べ利用数（休日分）	0	0	4	2	1	5	24	18	16	14	20	21	125
長期休業日（8時間未満）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
長期休業日（8時間以上）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	15
長時間加算（2時間未満）	0	0	0	0	0	3	11	5	5	21	15	12	72
長時間加算（2時間超）	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
長時間加算（3時間超）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3

一般型		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 延べ 利用 人数	
延べ 利用 人数	4時間未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		21
	4時間以上	0	2	2	1	4	3	4	4	1	0	0	0		
	計	0	2	2	1	4	3	4	4	4	1	0	0		

※ 年間の利用延べ人数が52名を超えないため、補助金の対象になりませんでした。

◇休日保育利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
実施日数	4日	6日	3日	3日	4日	4日	5日	3日	3日	0日	0日	1日	36日
延べ利用数	5人	11人	1人	3人	6人	1人	7人	3人	10人	0人	0人	1人	48人

◇学童保育（自主事業として）

- ・地域に開かれた保育園として、専門的な役割を提供しながら積極的に地域の児童を受け入れ、保護者の就労に配慮した対応、地域のニーズに合わせた活動を行う。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1～3年利用延べ数	175	198	203	203	147	145	155	122	105	31	33	45	1562人
4～6年利用延べ数	118	119	115	83	24	31	24	24	24	9	14	18	603人

※新型コロナウイルス感染防止のため、制限を掛けながら実施

《病児一時保育事業》

青森市病児一時事業（委託事業）

委託期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日

◇利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	2人	0人	0人	3人	1人	2人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	10人

◇利用児童の主な病名

- ・風邪・便秘・急性胃腸炎・急性上気道炎 ・RSウイルス感染症・気管支炎・上気道炎

◇その他

- ・毎月、地域の認定子ども園に向け、メールで情報提供を行う。

※ 補則すべき重要事項はないので、附属明細書の作成はしていません。